

薩摩川内ブランド計画（骨子）に関するパブリックコメント
（市民意見公募）手続の結果

平成21年2月

平成20年12月1日から12月31日までの間，薩摩川内ブランド計画（骨子）について意見公募を行った結果，2人から5件の意見の提出がありました。

提出方法別の人数は，以下のとおりです。

提出方法	人数
直接	1
郵送	0
ファックス	0
E-mail	1
合計	2

意見の概要及び意見に対する市の考え方は，下記のとおりです。

	項目	御意見等の概要	御意見等に対する市の考え方
1	-2	本計画の内容は点で示されており，薩摩川内市として683 km ² を一つの線で結んでいく内容が今後のブランド化に向けての大きな底辺であり，骨格ではないか。	薩摩川内ブランド計画は，今後薩摩川内市が他自治体とは差別化され，選択される自治体となるために何をすべきか，その方向性を示す計画です。 薩摩川内ブランド計画の核は，「薩摩川内人」そのものと考えています。私たちが持っているスピリッツは，薩摩川内市の地域資源に全てに浸透しているものであり，今後は，それらを生かし結びつけて「薩摩川内ブランド」として確立していくことが大切です。 本計画に登載している事業は，ご指摘のとおり，点の事業もありますが，今後は，これらを結びつけて線，あるいは面として横断的に取り組むために総合戦略の中に「分野横断的戦略」を盛り込んでいます。

2	-2	本計画の事業は、現状の紹介であって、今後に対する魅力ある新しいアイデア等に対する支援も検討して、例として紹介すべきではないか。	本計画に登載している事業は、ご指摘のとおり既存の事業を例として、市民の皆さんに提示したものです。 今後、本計画の実効性を高めるために各分野で専門委員会を設け、新規事業を検討して参ります。
3	-2	町の核がしっかりしていないと集客はありえず、核があつてこそそのブランドだと考えるが計画にはどのように盛り込むのか。	薩摩川内ブランド計画は、今後薩摩川内市が他自治体とは差別化され、選択される自治体となるために何をすべきか、その方向性を示す計画です。 集客を図るための具体的な場所の選定や事業は、今後、専門委員会の中で検討して参ります。
4	-2	花を育てることにより、子どもたちは自然に愛着を持ち心が豊かになると考えるので、実行計画に「花育（はないく）」を追加してほしい。	専門委員会の中で具体的な事業は検討して参ります。ご意見は、子どもたちの情操教育の一環として重要だと考えますので、参考にさせていただきます。
5	その他	示された骨子案は、どの程度修正し、市民の意見を網羅する時期はいつか。	本計画に対するパブリックコメント等を参考に必要箇所は修正して参ります。また、本計画は、市民の皆さんが中心となり行動しなければ実効性はないと考えますので、専門委員会の委員公募等、必要に応じ広く市民の皆さんの意見を拝聴したいと考えます。